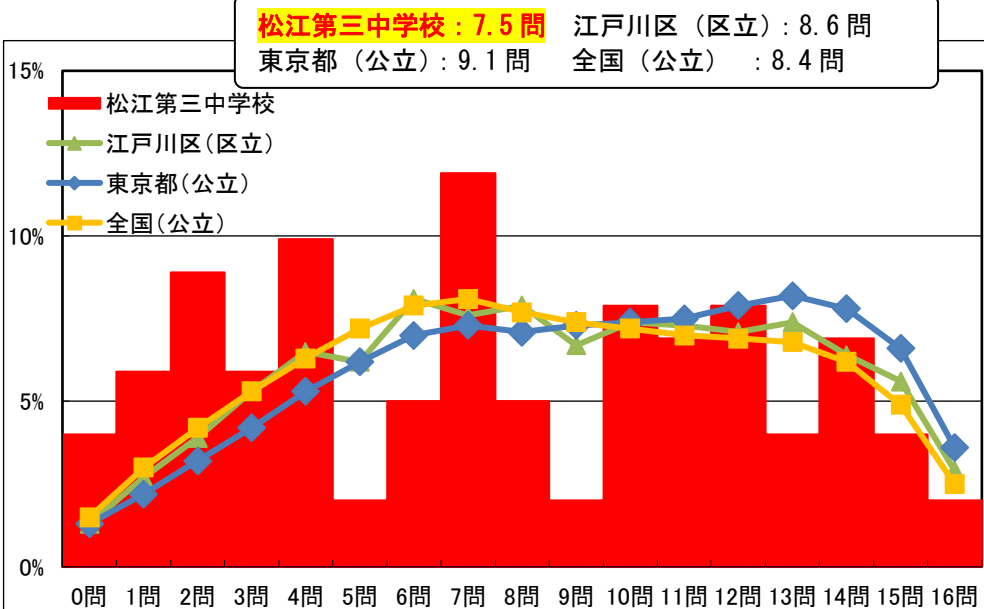


# 令和6年度 全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて【数学】 松江第三中学校

## 正答数分布

平均正答数

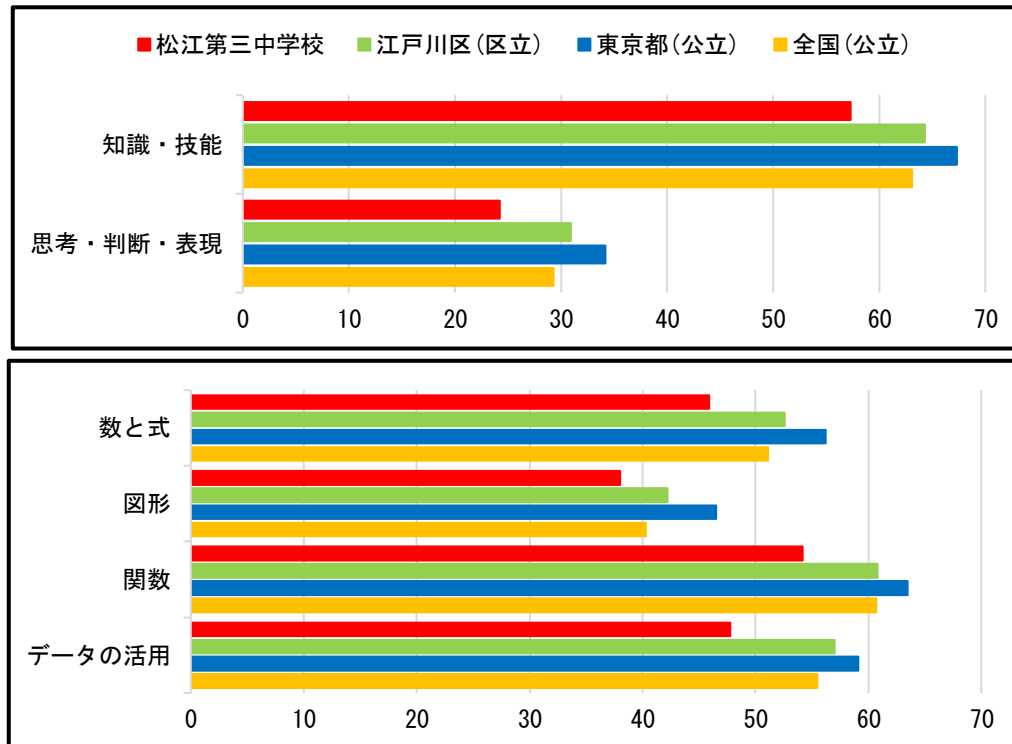


### <四分位における割合(都全体の四分位による)>

数 学	上 位 ← 下 位			
	A層 13~16問	B層 9~12問	C層 6~8問	D層 0~5問
松江第三中学校	16.9	24.7	21.9	36.5
江戸川区(区立)	22.3	28.5	23.6	25.6
東京都(公立)	26.2	30.1	21.4	22.3
全国(公立)	20.4	28.5	23.7	27.4

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、生徒数の1/4、2/4、3/4にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。下の表では、四分位によって生徒をA、B、C、D層に分けた時のそれぞれの層の生徒の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都(公立)のデータを基に定めている。

## 「領域別」の結果



### 【平均正答率の差】

松江第三中学校	47%
江戸川区(区立)	54%
東京都(公立)	57%
全国(公立)	52.5%
都との差	10ポイント

### 【分析結果と授業改善に向けて】

都との平均正答率に大きな差があり、C層・D層の底上げが大きな課題である。その解消に向けて、習熟度別少人数授業で基礎・基本の反復練習を行う。また、デジタル教材やグループでの学び合いなどを適宜取り入れ、学習意欲の向上を図り、粘り強く問題に取り組めるようにしていきたい。